

建築基準法第12条第5項に基づく（工事監理・工事状況）報告書
木造枠組壁工法（特定工程：建て方終了時）

年 月 日

建築主事 様

建築確認済証番号	年 月 日 第 号
建築主氏名	
建築場所	

上記、工事中の建築物の（工事監理・工事状況）に係る結果を次のとおり報告します。

報告者	工事監理者	住所
		氏名

設計図書と照合した結果、変更は、 ありません。
 ありますので、別添のとおり報告書を添付します。

確認項目	内 容	工事監理者用		検査員用		摘 要
		結果	指摘 番号	検査方法	結果	
敷地等	①敷地	a	道路幅員・接道長		A B	適・否
		b	建築物の道路・敷地境界線からの 離れ及び敷地形状		A B C	適・否
		c	確認表示板の設置		A	適・否
		d	設計図書の備え		A C	適・否
基礎等	②基礎	a	基礎の種類（布・ベタ、他）		A C	適・否
		b	形状、寸法		A C	適・否
		c	床下換気口		A C	適・否
		d	基礎のひび割れ（地盤の不同沈下）		A C	適・否
	③土台	a	形状・寸法の確認		A B C	適・否
		b	材質の確認		A C	適・否
		c	接合部の確認		A C	適・否
		d	防腐・防蟻措置、釘・各種金物の防 錆処理		A C	適・否
④アンカー ボルト	a	形状・寸法の確認		A C	適・否	
	b	材質の確認		A C	適・否	
	c	配置・緊結の確認		A C	適・否	
枠組部分	⑤木材の品質	a	木材の品質（腐れ、節）の確認		A C	適・否
	⑥床組	a	形状・寸法の確認		A B C	適・否
		b	材質の確認		A C	適・否
		c	床根太の支点間距離・ころび止め		A C	適・否
		d	床高さ		A B C	適・否
		e	床各部材相互及び床とその他の部材 、床材の緊結（釘種類・本数・ピッチ）		A B C	適・否
		f	釘・各種金物の防錆処理		A C	適・否
	⑦耐力壁	a	耐力壁の種類、形状、配置確認		A B C	適・否
		b	材質の確認		A C	適・否
		c	たて枠の欠込み部補強の確認		A C	適・否
d		たて枠間隔の確認		A C	適・否	
e		たて枠の補強・まぐさ受けの補強		A C	適・否	
f		壁各部材相互及び壁とその他の部材 、壁材の緊結（釘種類・本数・ピッチ）		A B C	適・否	
g		ホールダウン金物・帯金物等の確認		A C	適・否	
h		防腐・防蟻措置、釘・各種金物の防 錆処理（地面から1m以内）		A C	適・否	
⑧横架材（ 床根太・床 ばり・まぐ さ）	a	形状・寸法の確認		A B C	適・否	
	b	材質の確認		A C	適・否	
	c	接合部の確認		A C	適・否	
	d	中央部付近の下側の欠込み禁止		A C	適・否	
小屋組	⑨小屋組	a	形状・寸法の確認		A C	適・否
		b	材質の確認		A C	適・否
		c	振れ止めの確認		A C	適・否
		d	たるき接合部・たるき間隔の確認		A C	適・否
		e	屋根下地材の確認		A C	適・否
		f	小屋組各部材相互及び小屋組とそ 他の部材、屋根下地材の緊結（釘種類 ・本数・ピッチ）		A C	適・否
⑩屋根	a	屋根葺き材の緊結		A C	適・否	

※ 検査方法 A 目視検査、B 計測検査 C 監理者報告

※ 太線枠内には記入しないで下さい

